

(参考) 黒星病の発生状況:8月21日時点

1 園地の発生状況

- ・黒星病の発生が確認された園地数は前回調査の12園地から10園地に減りました。しかし、発病果そう率21%以上の多発園が1園地増えました(以上、図1)。

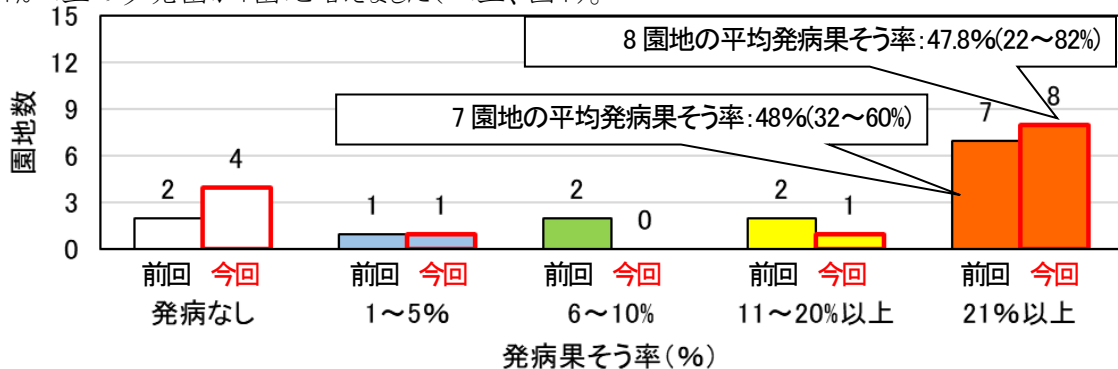


図1 黒星病の発病果そうの発生状況 (今回調査8月21日、前回調査8月11日)

2 発病が確認できる5月中旬から収穫までの発病果そう率の推移

- ・収穫中の平均発病果そう率は、28.7%で、R1年以降、最も高くなりました(図2)。

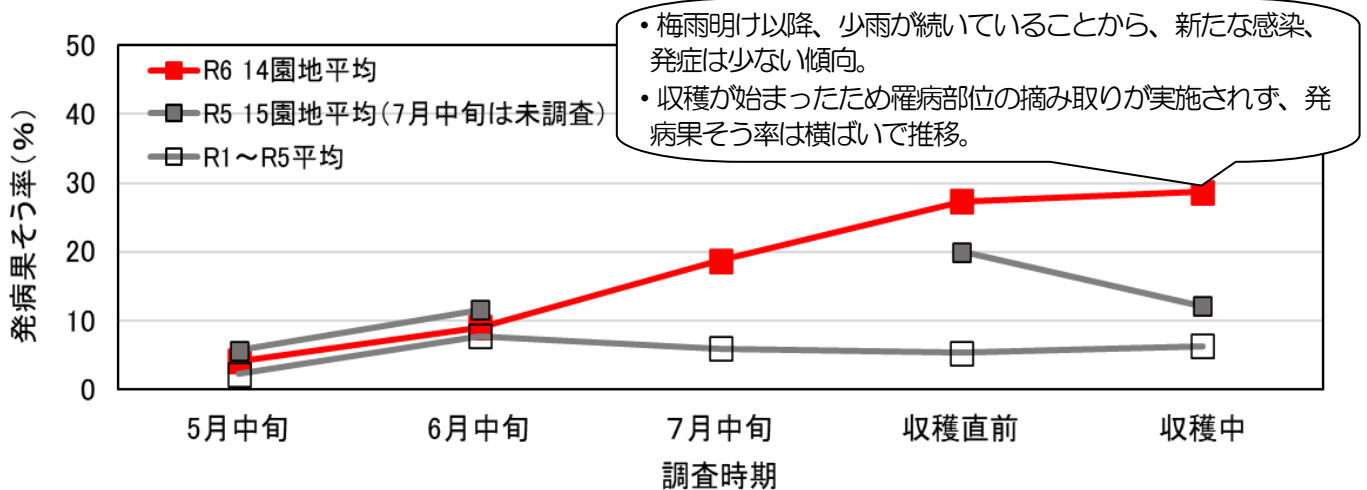


図2 5月中旬から収穫までの発病果そう率の推移
※R5年7月中旬は未調査

3 発病部位

- ・前回(8/11)調査に比べ、新梢被害の割合が増加しました。(図3)。

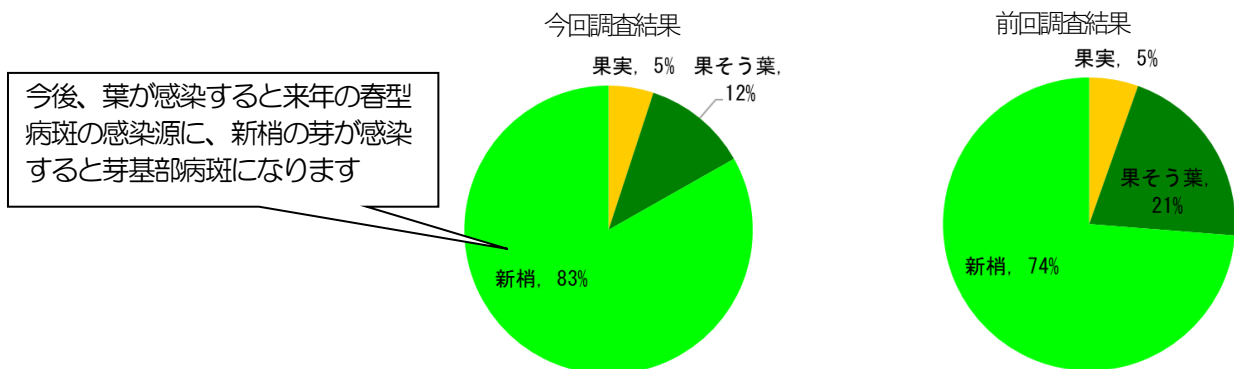


図3 発病部位別の発生状況

今年の秋は、秋季防除や落葉処理を確実に実施し、来春の感染源を減らしましょう